

コンフィデンスマンJP プリンセス編 (2020)

メディア 映画

ジャンル コメディ 犯罪

製作国 日本

色彩 Color

時間 124分

初公開日 2020/07/23

公開情報 東宝

映倫 G

【キャッチコピー】

本物のも偽物もない 信じればそれが真実

【解説】

長澤まさみが稀代の女詐欺師を演じる大ヒットTVシリーズの劇場版第2弾。今回は世界有数の大富豪の遺産を巡って、主人公ダー子の大胆不敵な詐欺計画が展開していく。共演は東出昌大、小日向文世、小手伸也のレギュラー陣のほか、柴田恭兵、北大路欣也をはじめとする豪華ゲストが多数登場。引き続き古沢良太が脚本を手掛け、田中亮が監督を務める。

世界的大富豪のレイモンド・フウが亡くなり遺産の行方に注目が集まる。3人の子どもたちブリジット、クリストファー、アンドリューの前で執事トニーが遺言書を読み上げるが、唯一の相続人として指名されたのは、誰もその存在を知らなかった4番目の子ども、ミシェル・フウだった。さっそく我こそはと次々ミシェルを名乗る人間が現われるが、すぐに偽物と判明し、なかなか本物のミシェルは見つからない。そんな中ダー子は、身寄りのない少女コックリをミシェルに仕立てて遺産を丸ごといただく大胆な詐欺計画を実行に移すのだったが…。

【クレジット】

| | |
|---------------|------------------|
| 監督 | 田中亮 |
| 製作 | 石原隆 市川南 |
| 企画・プロデュース | 成河広明 |
| プロデューサー | 梶本圭 古郡真也 |
| 美術プロデューサー | 三竹寛典 |
| アソシエイトプロデューサー | 片山怜子 草ヶ谷大輔 |
| 脚本 | 古沢良太 |
| 撮影 | 板倉陽子 |
| 美術 | あべ木陽次 |
| 美術進行 | 大野恭一郎 |
| 衣裳 | 朝羽美佳 |
| 編集 | 河村信二 |
| 音響効果 | 壁谷貴弘 |
| 音楽 | fox capture plan |
| 主題歌 | Official髭男dism |
| 照明 | 緑川雅範 |

『Laughter』

| | | |
|------------|-----------------------|----------|
| 録音 | 高須賀健吾 | |
| 装飾 | 近藤美緒 | |
| スタイリスト | 押田比呂美 | |
| | カドワキジュン子 | |
| ヘアメイク | 坂本敦子 | |
| | 高村三花子 | |
| VFXプロデューサー | 赤羽智史 | |
| | 高玉亮 | |
| VFXディレクター | 山本雅之 | |
| 選曲 | 大森力也 | |
| 記録 | 赤星元子 | |
| 監督補 | 三橋利行 | |
| スケジュール | 杉山泰一 | |
| 出演 | 長澤まさみ | ダー子 |
| | 東出昌大 | ボクちゃん |
| | 小手伸也 | 五十嵐 |
| | 小日向文世 | リチャード |
| | 織田梨沙 | モナコ |
| | 関水渚 | コックリ |
| | 瀧川英次 | ちょび髭 |
| | 前田敦子 | 鈴木さん |
| | ビビアン・スー Vivian Hsu | ブリジット |
| | 白濱亜嵐 | アンドリュー |
| | 古川雄大 | クリストファー |
| | 滝藤賢一 | ホテルの支配人 |
| | 濱田岳 | ユージーン |
| | 濱田マリ | ヤマンバ |
| | デヴィ・スカルノ | 元某国大統領夫人 |
| | 石黒賢 | 城ヶ崎善三 |
| | 生瀬勝久 Katsuhisa Namase | ハウ・ナムシエン |
| | 柴田恭兵 | トニー |
| | 北大路欣也 | レイモンド・フウ |
| | 竹内結子 | スタア |
| | 三浦春馬 | ジェシー |
| | 広末涼子 Ryoko Hirose | 波子 |
| | 江口洋介 | 赤星栄介 |